

## ◆産業安全関係法令「30年度問題」解答案◆

H30.10.18

テクノ・リアライズ

※ 現時点での解答案です。本日をもってすべて確定と考えます。

(11月1日で確定となりました。)

問題 NO.	正 答	備 考
問題 1	4	1, 2, 3, 5 : 法令に定められている
問題 2	5	安全衛生責任者の選任は、必要であるが、技術的事項を管理するという規定はない。
問題 3	4	口とニが誤り
問題 4	3	監視人による除外規定はない
問題 5	1	1 : 使用前点検は、ブレーキ・クラッチに限られる。則 170 条 2 : シートベルト着用については、則 157 条の 2 に規定されている
問題 6	3	木造建築物の組み立て作業では、作業計画は不要
問題 7	1	1 : 則 266 条に規定されている 3 : 乾燥設備作業主任者の選任は、必要であるが、定期自主検査の実施は、含まれない。
問題 8	5	特別高圧については、保護具や防具は O U T
問題 9	1	1 : そのような規定はない。(使用検査は、1 年以上経過で必要) 4 : 正しい。ボ則 29 条 5 号に規定されている
問題 10	3	転倒防止措置は、必要であるが、地盤調査や結果記録の規定はない。
問題 11	5	1 : 化学工業は、製造業の 1 業種であり、連絡調整が必要 2 : 則 24 条の 3 に規定されている。 5 : フォークリフトは、法 33 条に定められた機械ではない。
問題 12	2	イとハが正しい ロ : 建設用リフトは特定機械であり、性能検査の対象ではない ニ : 型式検定合格標章は必要
問題 13	2	1, 3, 4, 5 : 誤り、5 : 作業指揮のみでよい 2 : 特別教育が必要である。則 36 条 1 号
問題 14	2	14 日前までに所轄労基署長に届け出る。なお、県の局長への届け出という規定は、大規模建設は大臣に届け出る。
問題 15	4	動力プレス 5 台上の場合は、作業主任者が必要